

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
平成23年度第1回契約監視委員会 議事概要

1. 日 時：平成23年 7月 6日（水）

10：00～16：00

2. 場 所：農研機構特別会議室

3. 出席者：木村委員長、小林（保）委員、高橋委員、竹若委員  
伊東委員、菊地委員、小林（健）委員

4. 議 題

（1）農研機構からの提案・報告

① 随意契約、一者応募・応札の点検について

② 「見直し計画」の実施状況

（ア）平成22年度第4四半期及び平成23年度4月に随意契約となったもの

（イ）平成22年度第4四半期及び平成23年度4月に一者応札・一者応募契約  
となったもの

（2）平成22年度契約の見直し適切性の検証

（ア）平成22年度第4四半期及び平成23年度4月に随意契約となったもの

（イ）平成22年度第4四半期及び平成23年度4月に一者応札・一者応募契約  
となったもの

5. 議事概要

（1）応札不参加業者へのアンケート結果についての報告

① 委員会は、平成23年1月以降に回収したアンケート結果71件について、報告を  
受けた。

（回答者の内訳）

区 分	物品役務（件）	測量建設（件）	合計件数
入札説明書を取りに来たが不参加の業者	48	5	53
入札説明書を取りに来なかった業者	18	0	18
合 計	66	5	71

- ② 委員会は、以下の機構の方針を了承した。
  - (ア) 応札希望者から仕様書についての質問を受け付ける体制を整備し、告知することを検討する。
  - (イ) 派遣に関する役務契約の場合、入札仕様書からでは業務内容がわかりにくいとの意見があるので、入札仕様書を改善する。
  - (ウ) 装置類については保守履歴情報の開示を求める意見があり、これへの対応を検討する。
  
- ③ 委員会は、以下の契約等について、検討することを要請した。
  - (ア) ネットワークコンピュータ支援業務などの役務契約の場合、派遣だけでなく請負にも道をあけた入札に改善する。
  - (イ) 高額機器類については、保守を含めた複数年の契約に改善する。

## (2) 点検対象の契約数

委員会は、平成 23 年 1 月から 4 月までの競争性のない随意契約 102 件（1603 百万円）及び一者応札・一者応募の 164 件（924 百万円）について説明を受け、これらの契約に係る点検を行うことについて了承した。

## (3) 競争性のない随意契約の点検結果

委員会は、点検結果を踏まえ、以下を要請するとともに、対応状況について、次回の委員会に報告することを要請した。

- ① 点検対象契約 102 件の内、82 件は公共料金としているが、電話料金契約 16 件（32.7 百万円）はもはや公共料金ではないので一般競争に付すこと。
- ② 地下水位制御システム設置工事は、今後は、設計監理と施工を区分した契約を検討すること。
- ③ 孵卵器は特殊な仕様であるが、一般競争に付すのが原則である。原則に忠実な調達手続きを徹底すること。
- ④ 会計システム等の保守契約は、「プログラム開発元以外は保守できないので随意契約」としているが、システム仕様を可能な限り開示して一般競争入札に付すことを検討すること。

#### (4) 一者応札・一者応募の点検結果

委員会は、点検結果を踏まえ、以下を要請するとともに、対応状況について、次回の委員会に報告することを要請した。

① 一者応札・一者応募 164 件中、保守契約は 81 件（321 百万円）だが、内 71 件では入札説明会への参加者が 1 社であり、内、50 件が落札率 100 %であった。

保守業務については、保守対象の機種仕様、調達先、保守履歴、保守業者など可能な限りの情報を開示し、競争の誘因を高める努力をすること。

② 一者応札・一者応募 164 件中、56 件の入札説明会には複数社が参加しており、この内、落札率 100 %の契約は 12 件と一社しか参加のない場合に比べ少ないことがわかったので、入札説明会への参加者を増やすよう改善すること。

③ 具体的には、「過去の納入実績を問わない」、「技術者の専任条件の緩和化」などのほか、「確実に遂行できる体制」「高度な知識と技術水準」などといった主観的要件の排除など入札に参加しやすくするような改善や、簡易な工事にもかかわらず参加資格ランクを高くすることのないよう改善すること。

④ なお、複数社が説明会に参加したにもかかわらず一者入札となり、100 %落札となったケース 12 件については、詳細に調査し改善案を作成すること。

⑤ 年度末契約となった純水製造装置メンテナンス業務については、2 つの研究所が別々に入札に付し、双方とも 1 社落札となっていたが、今後は一本化するなど、効率化を検討すること。

以 上